

2018年3月29日

News Release

芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長 辻田 泰徳
東京都千代田区神田三崎町 3-3-23

株式会社日本政策投資銀行による環境格付に基づく融資のお知らせ

芙蓉総合リース株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 辻田泰徳）は株式会社日本政策投資銀行（東京都千代田区、代表取締役社長 柳正憲、以下「DBJ」）が実施する環境格付において、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得し、環境格付融資を受けましたので、お知らせいたします。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、今回の「DBJ環境格付」で特に次の点が高い評価を受けました。

- (1) 中期経営計画の見直しにあわせ、経営層による協議を経て重要課題およびKPIの見直しを実施し、環境側面のみならず社会性項目にもまたがる広範な重要課題を抽出している点
- (2) 「PC Eco & Value リース」の提案に際して、サービスの利用によるコスト面での負担減に加えてリユースによるライフサイクルでの環境負荷低減効果を発信することで顧客の環境配慮への意識を高めている点
- (3) 従前深川テクニカルセンターに置いていた機能を東京3Rセンターへ集約することで、リース・レンタル終了物件の処理業務の合理化及び物流の一本化による環境負荷低減を実現している点

当社は、「リース事業を通じて企業活動をサポートし、社会の発展に貢献する」という経営理念を掲げ、積極的にCSR経営に取り組んでおり、リースをはじめとする各種金融機能を通じた社会貢献や、リース満了物件の3R推進に注力しています。

引き続き、リース、レンタル、金融等の事業活動において地球環境保護に寄与する商品・サービスの提供に努め、環境問題への取り組みを推進してまいります。

以上

お問い合わせ先

芙蓉総合リース株式会社 コーポレートコミュニケーション室（担当）吉田・斎藤

電話番号 03(5275)8891 URL <http://www.fgl.co.jp/>